

2030ビジョンについて

- 昨今、あらゆるところで目にするSDGsの文字。この言葉通り「食の未来づくり運動」を進め、安全・安心なくらしが保てるよう、生産者、組合員も共に力を合わせたいと考えます。(町田市/70代)
- 食の安全・安心を通して、新しい商品の開発を楽しみにしています。(横浜市/80代)
- これからも国産品を応援していきます。(杉並区/50代)
- 人口の減る2030年も安定した経営となるよう期待しています。(文京区/70代)
- これからも安全の一方でおいしさを追求してほしい。(小金井市/50代)
- 食べ物を国産で、ということの大切さが分かってもらえるようにしなければと思います。新型コロナウイルス感染症の問題で分かったことを生かし、農畜水産業だけでなく、日本の国内産業をもっと大切に、育てていかないと将来がとても不安です。(足立区/60代)
- 80年代、子育て真っ最中の頃、やはり食の安全が大きく取り上げられた時期でした。その頃からずっとお世話になっています。商品の種類も増え、歴史を感じます。これからも基本を忘れず「信頼と安心」をお願いします。(日野市/60代)



SDGsの取り組みとしては、環境保全型農畜水産業の支援や産直・国産商品の取り扱いに加え3R、などの環境配慮に引き続き取り組んでいきます。東都生協は、これまでも組合員と生産者が同じ目標を持って一緒に活動してきました。これからも、互いの課題を共有し、協同して解決する中で新たな産直提携を模索していきます。2030ビジョンは、組合員と役員、生産者が、未来に向けて展望を開くことができる長期的とその道筋です。いただいたご意見も踏まえながら策定を進めていきます。

- できるだけ国産品を利用しています。まずは「安全」を第一に、「地産地消」の商品をと 생각합니다。子や孫たちのためにも食は大切で「食の未来づくり運動」に賛同し消費したい。(足立区/70代)
- “国産の野菜の方が農薬に関して危険”といわれています。できるだけ少なくして安全な野菜をお願いします。外国の野菜を加工品に使っている物は隠さず、消費者に分かりやすく表示してください。イメージなどでごまかさずをお願いします。(台東区/50代)

- 有機野菜や商品が増えていることがうれしい。安全・安心な物を作っている生産者の生活が保護されるよう願います。平和のための活動も東都生協の大切な理念だと思います。(江東区/50代)



国内の産地・メーカーとのつながりを強固にしながら、次の世代に安全・安心な国産商品を継承していきたいと考えています。取扱商品は、東都生協の基準で検査を行っていますので安心してご利用ください。原材料に使用している外国産野菜について、全ての原材料を記載することは限られた紙面では難しいのですが、主原料が外国産の場合は、その旨を表示しています。東都みのり農産物をはじめとする商品ブランド「東都ナチュラル」は、“続けられるナチュラルライフ”をコンセプトに、食の安全・安心のみならず環境保全にも真剣に向き合う商品ブランドとして、さらなる利用普及、情報発信を目指しています。組合員の「たべる約束」と生産者の「つくる約束」が日本の農業を守り、次の世代につながる取り組みとなります。引き続き商品の利用を通じて生協運動にご参加ください。

供給担当者について

- 毎週同時刻に供給して下さるので大変助かります。天候の悪い時も変わらず供給していただきありがとうございます。安全運転でよろしく！(豊島区/60代)
- 40年来のお付き合いです。86歳となり動けなくなりましたが、毎週の配達日を楽しみにしています。ますます東都生協を頼りにしています。(足立区/80代)
- 担当者お薦め商品のニュースは役立ちます。良心的な品々に割安、お買い得でよく利用しています。これからも大いに広告してください。(板橋区/80代)
- 供給担当の方が東都生協の窓口でもあると思いますので、なるべく短期間で交代されたいよう希望します。(足立区/60代)

- 供給担当者がとても若い方になりました。続けてほしいと思いますし、商品についても勉強して欲しい。(小金井市/60代)
- いろいろ商品について聞けるし、何より短い時間(数分)ですが話ができることがうれしい。一日中、1人で過ごす者にとっては楽しみの一つです。(江戸川区/60代)
- いつも感じがよく、子どもたちや夫が受け取る時も親切に接して下さり、家族みんな大ファンです。(杉並区/50代)
- 質問に対して気持ちよく、参考になる情報がいただける。(横浜市/60代)
- 大変な環境の中、いつも商品や心配りをありがとうございます。安全や衛生面について、定期的に(意識向上・レベルアップなどのため)供給担当者に研修の機会が設けられればいいなと思います。(世田谷区/30代)



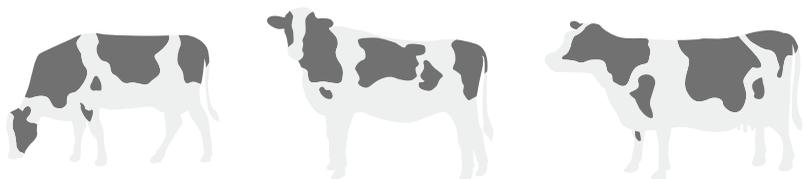
組合員の皆さんとの日々のコミュニケーションが供給担当者のさまざまな学びとなりますし、ご家族の皆さんからも信頼されることは何よりの喜びです。「東都生協に入っていてよかった」というメッセージは供給担当者にとって一番の励みになります。お薦め商品を紹介できるように、教育・研修を継続して進めます。また、供給担当者については、組合員との信頼関係を築くには一定の期間がかかるため、できる限り短期間で変更しないように努めます。ただし、さまざまな地域を担当することも教育につながりますので担当者変更にもご理解ください。これからも常に組合員との約束事を正確に守り、配慮ある供給を目指します。

新たな活動参加のスタイルについて

- 新たな活動参加のスタイルに期待しています。それにより、さらに組合員が増えることを願っています。(文京区/記述なし)
- 新たな活動参加のスタイルを取り入れることに賛同です。現状、時間のある人がブロックの企画などに参加することができますが、多くの組合員は参加できずにいます。夜、家事が終わってほっとした時間に参加できるような活動スタイルを望みます。(練馬区/記述なし)



働く女性や介護などで忙しい方が多くなった現状で、日中を中心とした活動や企画では、活動の広がりを十分には作り切れなくなっています。また、新型コロナウイルスの感染拡大防止のために制限のある状況下でも多くの方に参加いただくには、今までの直接会ってつながる活動を続ける一方で、Webを中心にしたつながりの仕組みなど、一人でも活動に参加しやすいスタイルを整えることが必要です。「こうなったらいいな」の声をこれからもどんどんお寄せください。多くの方が参加しやすい仕組み作りを一緒に進めましょう。



2020年度 第46回通常総代会までのスケジュール

総代会は、組合員から選ばれた代表=総代(定数600人)が、1年間のまとめと次年度の活動方針・事業計画などを決める大切な会議です。

4/27～5/1
「私たちの願い」(本紙)
〔「わたしの声」を集めた意見集〕
全組合員に配付

総代会議案
の確定

6/18 ㊦
第46回 通常総代会(総代が出席)
総代会の決議内容を
全組合員に報告

第2回・3回総代会議中止

予定していた第2回総代会議(4月2日～6日)、第3回総代会議(6月6日～9日)は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止しました。総代の皆さまには、2019年度の活動と事業の報告と2020年度の活動計画などについて第2次議案書を送付し、書面にて意見を募り準備を進めています。

通常総代会 傍聴について

第46回通常総代会については、現在、開催の予定で準備を進めています。傍聴の受け入れは「中止」とさせていただきます。皆さまの健康と安全確保のため、何とぞご理解くださいますよう、よろしくお願いいたします。